

(図1) 各AMR対策研究班の研究の視点について

全国

国のアクションプラン

薬剤耐性(AMR)アクションプランの実行に関する研究(H29～31年度大曲班)

広域

学界、専門医療機関

医療機関等における薬剤耐性菌の感染制御に関する研究(H28～30年度柳原班)

地域

地方自治体(医療圏)

地域における感染症対策に係るネットワークの標準モデルを検証・推進するための研究(H29～31年度田辺班)

医療機関等

病院・診療所(小児科)

小児における感染症対策に係る地域ネットワークの標準モデルを検証し、全国に普及するための研究(H29～31年度宮入班)

病院(院内感染)

地域連携に基づいた医療機関等における薬剤耐性菌の感染制御に関する研究(H28～30年度八木班)

※ 各研究班の研究実施に係る考え方を整理したもので、研究対象を限定したものではない。